

平成 29 年 10 月 12 日

### 当期総損失の発生について

理事（財務担当）

山 口 良 文

本学では平成 28 年度決算において当期総損失 18,164,618 円を計上しています。

これは、承継職員に係る退職手当所要額に対し、国から措置された運営費交付金（特殊要因経費）が 40,742,259 円不足したことが要因です。

当該不足額 40,742,259 円については、第 2 期中期目標期間の終了に伴い収益化した運営費交付金（特殊要因経費）のうち繰り越された現金を使用したため、資金不足等の実質的な欠損を伴うものではなく、今後の教育研究活動に支障はありません。

仮に退職手当予算の不足が発生していなかった場合、当期総利益は 22,577,641 円となります。

#### 【参考】

第 2 期中期目標期間中に交付された運営費交付金の残額は、中期目標期間終了に伴いすでに精算のための収益化を行っています。そのため、繰り越された現金を使用する場合、その費用に伴う収益が計上されないことから、決算における損失の発生要因になります。